

長谷エグループのCSR活動 東京都多摩市と共催「第2回いきもの発見 in 多摩鶴牧」 ～多摩市地域の住民を対象とした、HASEKO 生物多様性セミナー～

長谷エグループ（代表企業：長谷エコーポレーション、本社：東京都港区、社長：池上 一夫）は、2022年6月11日に株式会社プレック研究所（本社：東京都千代田区、社長：杉尾 大地）監修のもと、東京都多摩市と「第2回いきもの発見 in 多摩鶴牧」を共催致しました。

本セミナーは、長谷エテクニカルセンターに設置されているビオトープと近隣にある鶴牧西公園にて初夏の植物や動物を観察することを通じて、里山と雑木林、生き物の繋がりなど生物多様性について学習するイベントです。当日は、多摩市在住の小学生以上のお子様とその保護者7組20名（うち子供11名）が参加しました。

長谷エグループでは、2012年3月に策定した「長谷エグループ生物多様性行動指針^(※1)」に従い、環境の保全に資する活動を通じてより快適で持続可能な地球環境を目指します。

今後ともこうした活動に継続的に取り組むことで、自然環境の保全に貢献するとともに地域の振興・活性化に係る取り組みを進め、“大切にしたい風景”^(※2)の実現に努めてまいります。

(※1) 長谷エグループ生物多様性行動指針：<https://www.haseko.co.jp/hc/csr/biodiversity/>

(※2) 2018年3月に制定した「CSRビジョン」及び「CSR方針」の元、長谷エグループのCSRが目指す姿として明文化した4つの取り組みテーマ（住んでいたい空間・働いていたい場所・大切にしたい風景・信頼される組織風土）の一つ。住まいづくりにおけるプロセスでの環境負荷の低減を推進するとともに、生物多様性に配慮した活動を行うことにより、より快適で持続可能な地球環境を目指します。

【実施概要】

日時：2022年6月11日（土）10：00～12：00

場所：東京都多摩市鶴牧（長谷エテクニカルセンター・鶴牧西公園）

内容：・自然観察を通じた環境学習
・長谷エテクニカルセンター内のビオトープにて植物や魚の観察
・鶴牧西公園にてフィールドワーク

参加者：7組20名（うち子供11名） ※参加者は多摩市在住の方からの一般募集

◆参加者コメント◆

- ・いろいろ見られて楽しかった。
- ・気軽に質問できて良かった。学びもありながら体が動かせたので、子供も大喜びだった。
- ・子供達とゆっくりと散策が出来て良かった。自然を大切にしようと思った。



[自然観察]



[ビオトープ]



[フィールドワークの様子]